

容器名:T3

内容

寒天培地

容器の貯蔵方法

遮光下常温

有効期間

製造後 6 ヶ月

適用検査項目と採取上の注意点

嫌気性菌培養

- 液状検体(穿刺液、消化液等)の場合
 - 穿刺部(ゴムキャップ上の小円)を消毒用アルコール綿等で消毒します。
 - 注射針を穿刺部に垂直に穿刺し、液体検体を注入します。
 - チューブラベルを貼付し輸送してください。
 - 検体は速やかに検査してください。やむを得ず保存する場合は冷所保存してください。
- 固形検体(膿、糞便、組織片等)の場合
 - ゴムキャップを消毒用アルコール綿等で消毒します。
 - ゴムキャップを外し、固形検体を入れます。検体は寒天の奥まで挿入してください。
※綿棒は長さ7cmまで入ります。それ以上のものは切断してください。
 - ゴムキャップを速やかにしっかり閉めます。
 - チューブラベルを貼付し輸送してください。
 - 検体は速やかに検査してください。やむを得ず保存する場合は冷所保存してください。

